

会議録（要点記録）

| | | | |
|-------|---|------|---|
| 会議名称 | 令和5年度 第4回小金井市精神保健福祉連絡協議会 部会 | | |
| 開催日時 | 令和6年1月25日（木）14:00～15:06 | | |
| 開催場所 | オンライン | | |
| 出席者等 | 委員：小椋委員、鈴木委員、山岡委員（欠席）、石川委員、杉山委員、藤原委員（欠席） 事務局：自立生活支援課長、相談支援係長、相談支援係主事 | | |
| 傍聴の可否 | 不可 | 傍聴者数 | — |
| 会議次第 | 1 開会 2 議題 (1) 精神障害者ホームヘルパーフォローアップ研修について (2) 協議会の会議録について (3) 事業所へのアンケートについて (4) その他 3 閉会 | | |
| 会議結果 | 1 開会 2 議題 (1) 精神障害者ホームヘルパーフォローアップ研修について ・令和5年度精神障害者ホームヘルパーフォローアップ研修を1月31日の夕方6時半から、市役所第二庁舎801会議室で開催する。講師は川崎社会福祉士事務所所長 川崎裕彰様をお呼びし精神障害者への権利擁護の理解と対応について講義の方をしていただく。 (2) 協議会の会議録について ・第3回部会会議録だが、10月の家族会を招待したときの会議録の作成に非常に時間がかかってしまった。回覧するので、そちらの方のチェックもお願いしたい。 (3) 事業所へのアンケートについて ・1月12日に締切し、速報として165事業所に送付をし、回答数が58事業所回答率は35.2%。58事業所のうち、精神障害者のある方への支援を行っている事業所は25事業所で半分以下という結果。支援を行わない理由だけピックアップしたが、そもそもニーズがないのが6事業所、児童の対応事業所だからやってない事業所、人員不足、精神疾患の知識の不足で対応ができないとして5事業所、あとは未記入という結果であった。詳細は後日報告する。 (4) その他 （事例検討 個人情報関係で非掲載） （事業所の近況） ・金銭管理事業の待機の方が多い。新規相談について順番に対応して | | |

| | |
|------|---|
| | <p>いる。緊急性を考えながら対応して行きたい。2月28日に講演会と相談会を実施する。午前中は講演会で、行政書士の方にお話ししてもらおう。午後は個別の相談会。申し込み順で定員が12名。こちらは相続遺言成年後見制度の相談会となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援センターは引き続き相談が続いている。今月も11名。昨年から継続して、年金手続き支援がすごく増えていて、10人ぐらいいつも誰かしらは支援をしているような状況。また、1月16日に就労支援者連絡会を行った。ある就労移行支援事業所の施設の方をお呼びして就労移行支援事業から見えてくる障害者雇用の現状と展望ということで、今後を考える講座を行っている。身近な講座内容だったということもあって、活発に意見が飛び交っていた。 ・今月の来週か、来週はプログラムで参加者ができる範囲での焚き火イベントをやる予定。いま個別給付で動いているのが4人、相談支援もあるが、全員を受けきれていないのが現状ではある。 ・最近発達障害の方でなかなか仕事や人間関係うまくいかない、学校行けないなどの問い合わせが増えてきている。2月に同行援護の研修を予定しており、5日間の研修で、基礎研修と応用研修が一緒になっている。 |
| 提出資料 | なし |